（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス　メリーフィールド東町			
○保護者評価実施期間	令和8年　2月　2日	～	令和8年　2月　11日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	15	（回答者数）	15
○従業者評価実施期間	令和8年　2月　2日	～	令和8年　2月　11日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年　2月　12日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一軒家という家庭的な空間で療育を提供している。	施設を広く活用して夏休みは二階のベランダでプールを行っている。	使っていない部屋の活用と職員を配置してクールダウンの場所を提供する。
2	様々な児童の支援に柔軟に対応している。	偏食の児童にはおやつを変更したり、食事のメニューを変えて提供している。	児童の好きな食べ物の把握。
3	毎日、レクリエーションを行い楽しいと思える支援を行っている。	毎月、職員とカレンダーの活動を考え同じメニューが続かない様にしている。	他の施設の活動を確認し、さらに楽しい活動を考えていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の人手不足。	さらに職員を集めて児童指導員の専門性を養っていく。	求人を続けていく。
2	研修機会が少ない。	研修機会の拡充。	市などが行っている研修の情報提供を行っていく。
3			

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	メリーフィールド東町

公表日　2026年　2月　12日

利用児童数 15人　　回収数 15人

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1			一軒家なのでスペースは十分だと思います。	・各部屋でのお子様の人数で職員の配置を行っております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	1		2	今、職員さんが全部で何人いるのか分からない。	・常に職員を配置し、安全にお子様が過ごせる様見守りしてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1		2	なっていると思う。	・扉をカーテンにしたり、段差をなくすように工夫しております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15				なっていると思う。	・毎日、清掃と消毒を行い清潔な室内で支援を行っております。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14			1	受け入れていると思う。	・ご利用開始前に十分にお子様の特性と状況を把握し支援に努めております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	15				合っていると思う。	・定期的に支援プログラムの確認と修正を行っております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15				作成されていると思う。	・引き続き、児童の様子を　分析して計画を作成してまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14			1	本人支援や家族支援は十分してもらっています。	・引き続き、ガイドラインを遵守して支援にあたってまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15				行われていると思う。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15				工夫されていると思う。	・日々楽しい活動をこれからも考えてまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	2	6	5	健常のお子さんとのふれあいはなくてもいいと思う。	・引き続き、公園遊びなど続けてまいります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15				説明があったと思う。	・ご契約時に説明を行っております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14			1	説明があったと思う。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1	6	3	仕事がある家庭もあるのでなかなか難しい。	・職員で研修を行い今後、検討してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	1			出来ている。	・送迎時などに当日の状況を伝えていきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	1	2		行われていると思う。	・送迎時とモニタリング時に児童の様子を伝え共有しております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	2			支援は十分されていると思う。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	9	3	開催は難しいと思う。	・現在は開催しておりません。 検討してまいります。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	1	1	1	対応されている。	・本人やご家族からのご相談にはその都度対応し情報提供をしております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	1			配慮されている。	・利用者ご本人やご家族とやり取りしやすいコミュニケーションの取り方をとっております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14			1	おたより、毎月楽しみにしております。	・これからも子どもたちの活動の様子等、おたよりやホームページなどで発信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15					・十分に注意しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1		2		・ご契約時にマニュアルをお渡ししています。また2ヶ月に１度避難訓練を実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	1	1	1	避難訓練はされている。	・2ヵ月に1度定期的に避難訓練を実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	13	1		1	行われていると思う。	・安全に十分確保して支援を行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1		1	されていると思う。	・児童が怪我等をした場合はその都度保護者様に連絡しております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14			1	長いお付き合いで子供の事を分かって下さり安心して通わせててもらっています。	・引き続き、宜しくお願い致します。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14			1		・お子様たちには楽しく「フレンズに行きたい！！」と思ってもらえるように工夫していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	1			いつもありがとうございます。	・ありがとうございます。今後も宜しくお願い致します。

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	メリーフィールド東町

公表日　2026年　2月　12日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6			・室内で死角がある為、注意しながら支援に当たっている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	2		・送迎で人が足りなくなる場合がある。 ・トイレ介助等で人手が足りない時がある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・その都度、扉をカーテンにしたり段差をなくすよう工夫したりしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・アンケートを実施して意見を元に会議して振り返る。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			・アンケートを実施して意見を元に会議して振り返る。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6			・定期的に本社グループで合同研修を行っている。
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6			・プログラムを下書きし職員と話し合いながら決めている。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6			・更新の度に課題（児童と保護者のニーズ）を振り返り計画書を作成している。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			・引き続き、児童の様子を　分析して計画を作成してまいります。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	6			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			引き続き、アセスメントツールを改善していく。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			・引き続き、ガイドラインを遵守して支援にあたってまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6			・職員と話し合いながら決めている。

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			・プログラムを下書きし職員と話し合いながら決めている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			・その都度打ち合わせを行っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	4	2		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			・日々、支援の気付いたことや連絡を申し送りノートに書いている。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			・更新の度に課題（児童と保護者のニーズ）を振り返り計画書を作成している。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	6			・十分に注意して取り組んでおります。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			・その都度最適な支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・その児童に詳しい職員が参加しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・整備しております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		・学校とはその都度話し合い情報共有を図っております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	・その都度話し合い情報共有を図っております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	4	2	・発達センターと連携しております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	・現在は開催していない。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			・職員間で申し送りノートなどを活用し情報共有を行っている。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1		・研修に参加し支援に繋げていく。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			・丁寧な説明を心掛けている。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			・ガイドラインを遵守してサービス提供を作成しております。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	6		・行っております。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			・送迎時などに悩み事等を聞き助言、支援をし心のケアに努めている。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		6		・現在は開催していない。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・行っております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		定期的にSNSやおたよりで発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・十分に注意して取り組んでおります。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・利用者ご本人やご家族とやり取りしやすいコミュニケーションの取り方をとっております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	・ボランティアの高校生など受け入れを行い、開かれた施設を目指しております。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			・2ヵ月に1度、避難訓練を行っている。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			・定期的に避難訓練と災害対策を行っている。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			・契約時に確認している。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・契約時に注意して確認しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			・いつでも見られるように棚に置いておく。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	6		・定期的に周知しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			・その都度作成し職員間で共有している。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			・引き続き行っていく
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6			・現在は無いが今後に向けて検討していく。